

東京都地域結集型研究開発プログラム —都市の安全・安心を支える環境浄化技術の開発— 最終研究成果発表会開催

東京都地域結集型研究開発プログラム「都市の安心・安全を支える環境浄化技術開発」では、平成18年12月から5年計画で、揮発性有機化合物（VOC）の排出削減を目的として、VOC処理装置やセンサ、評価技術等の浄化技術の開発に取り組んできました。

5年間の研究開発成果を多くの皆様に知っていただき、成果の事業化を進めていくために、下記のように最終研究成果発表会を開催します。

日時：平成23年10月6日(木) 14:00~17:30

会場：東京都立産業技術研究センター新本部 5F講堂
(江東区青海2-4-10)

参加費：無料 (交流会参加費 3000円)

お申込：電子メール、FAXで受付 (宛先等詳細は別紙チラシを参照)

締切：平成23年9月29日(木)

プログラム：別紙チラシ参照

主な成果発表

・VOCセンサの開発

ホルムアルデヒドを超高感度でモニタリングできる生化学式ガスセンサ。脱水素酵素を認識素子に利用し、高い選択性と2.5~15000ppbの範囲で定量が可能。室内のホルムアルデヒドの低濃度モニタリングができることから、安全な住環境の保全のために広い利用が期待できる。

・VOC汚染の分析とVOC排出対策ガイド

VOCの基本的な情報から処理技術や評価方法をまとめ、特に排出量が多い塗装分野でのVOCの排出実態や具体的な削減方法、処理装置の導入について紹介したガイドを作成した。

<http://create.iri-tokyo.jp/results/vocguide/index.html>

・高性能VOC吸着剤としてのスーパーマイクロポーラスシリカの開発

VOCの大気中への放出を抑えるため、新たに多孔質シリカ材料を使用したVOC吸着材。従来の吸着材の活性炭と同等以上の吸着性能、不燃性、自由な成形が可能などの優れた特徴を持つ。

【お問い合わせ先】 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター
開発本部地域結集事業推進室 小坂 幸夫

TEL 03-3909-2493

FAX 03-3909-2590

経営企画部広報室

小山 元子 TEL 03-3909-2431

FAX 03-3909-2590

<http://www.iri-tokyo.jp/>